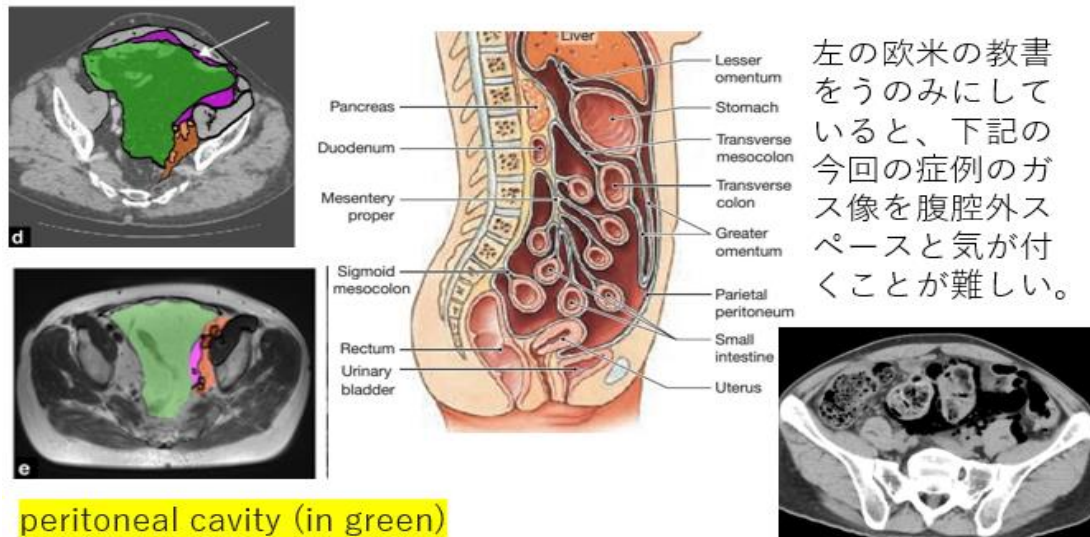


A Case of the Week

Case 444

S状結腸穿孔腸間膜側



S状結腸穿孔：腸管膜側

Case 142 S状結腸穿孔,血種 膿瘍症例

Case 108 腸管気腫 DM薬物影響？

Case 318・359 虫垂炎穿孔

Case 419 盲腸上行結腸ガス：腎周囲腔、前後傍腎腔

Case 395 下行結腸から傍膀胱腔、胸腔

70代 男性

主訴：下腹部痛

既往歴：虫垂炎(術後)、高血圧、痛風

生活歴：妻と二人暮らし、ADL自立

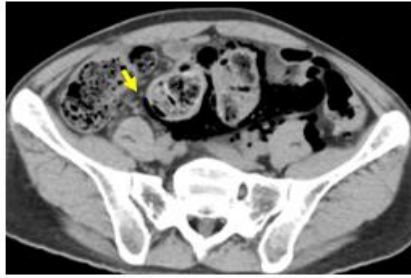
現病歴：昼食摂取してしばらくしてから下腹部痛持続し、
徐々に増悪。疼痛が強く歩けないため救急要請。

最終食事は11:30ごろにサンドイッチ

今朝排便があり、普通便だった

来院時所見：GCSE4V5M6、血圧192/75mmHg、脈拍64/min、
呼吸数16/min、SpO2 100%(RA)、体温36.9℃

腹部：右下腹部に手術scarあり、やや膨満、硬、下腹部中心に
圧痛あり、反跳痛あり、咳払いで疼痛の増悪あり



A

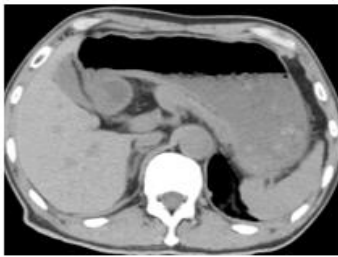


B



C

S状結腸穿孔部位



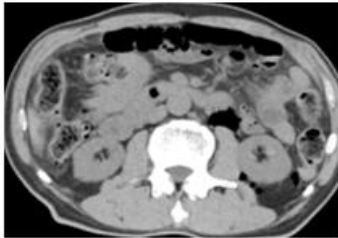
A



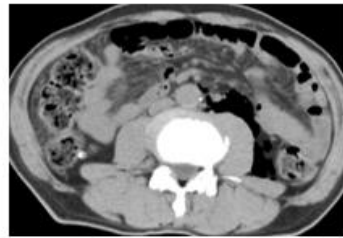
B



C



D



E



F

軸位断で腎周囲腔、後傍腎腔、左腸腰筋周囲にガス像が認められる (A-D)。IMAから大動脈周囲、下腸間膜動静脈周囲にガス像が認められる (E, F)。



G



H



I



J



K

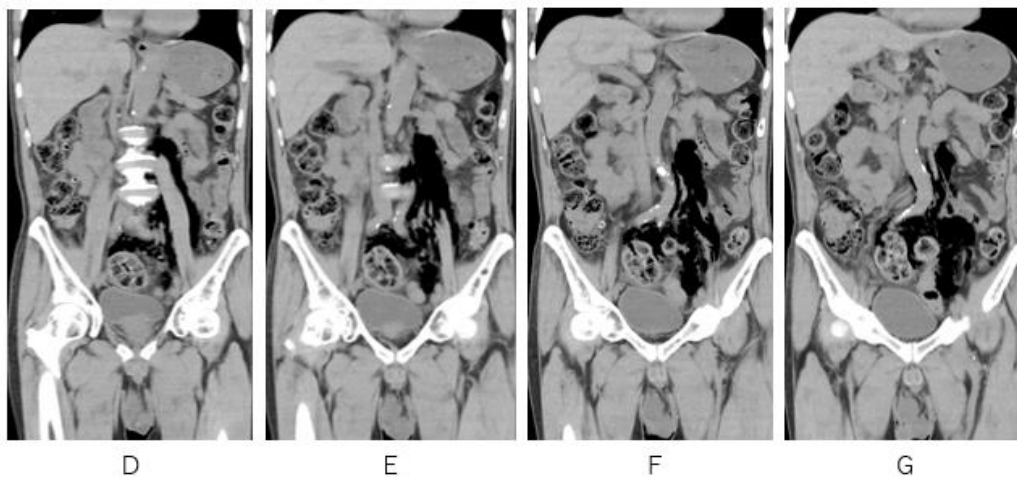


L

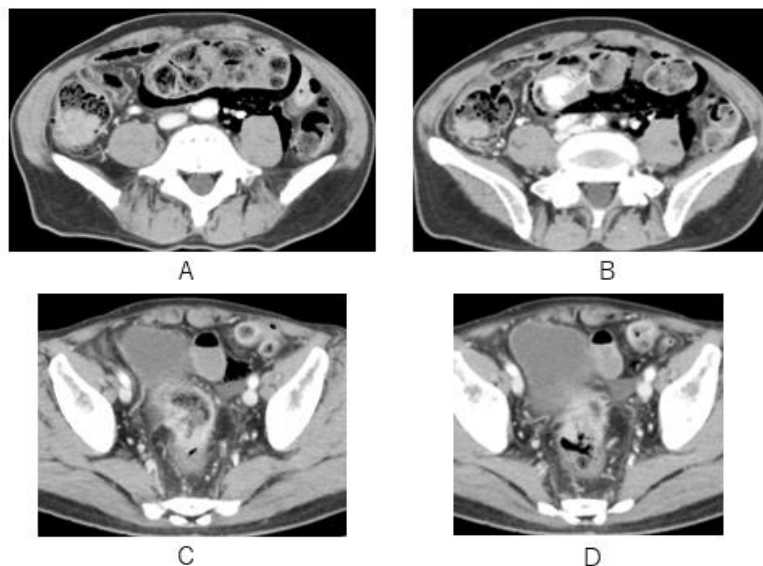
S状結腸周囲にガス像が比較的多く認められる (G-L)。腹部大動脈周囲 IMAV 周囲、左総腸骨動脈周囲にガス像が認められる。



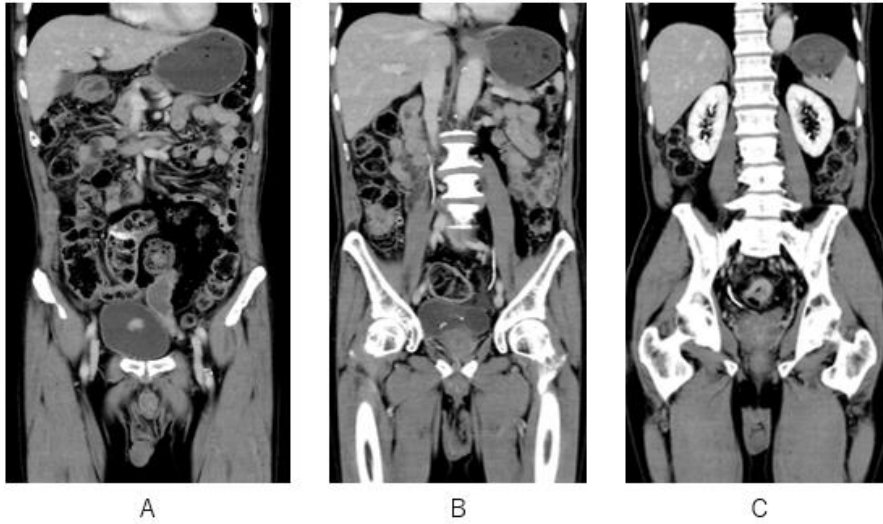
冠状断で、左腎周囲から左腸腰筋に沿ってガス像が認められる。左腸腰筋のガスは大動脈周囲のガスと連絡し、下腸間膜動静脈、左腸骨動脈周囲にガス像が認められる。



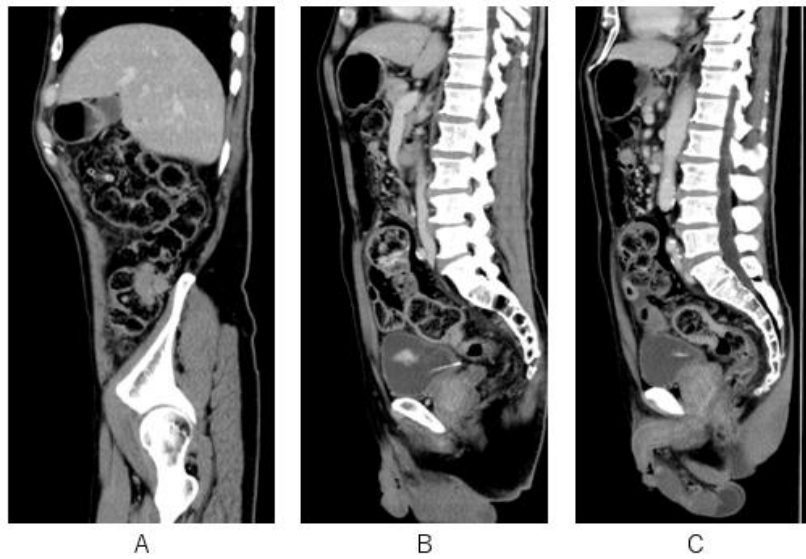
左腸腰筋のガスは大動脈周囲のガスと連絡し、下腸間膜動静脈、左腸骨動脈周囲にガス像が認められる。S状結腸周囲にガス像が認められる。



盲腸から上行結腸に腫瘍を認める。S状結腸穿孔部に近接して、造影剤の血管外漏出を認める。直腸にapple core sign を認める。



盲腸から上行結腸に腫瘤を認める。S状結腸穿孔部に近接して、造影剤の血管外漏出を認める。直腸にapple core sign を認める。

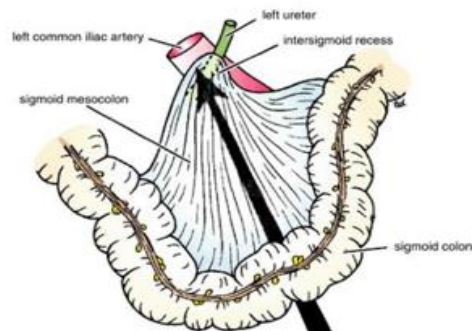


盲腸から上行結腸の腫瘤、直腸腫瘤が認められる。膀胱への造影剤の流出を認める。



Intersigmoid Recess

The intersigmoid recess is situated at the apex of the inverted, V-shaped root of the sigmoid mesocolon; its mouth opens downward.



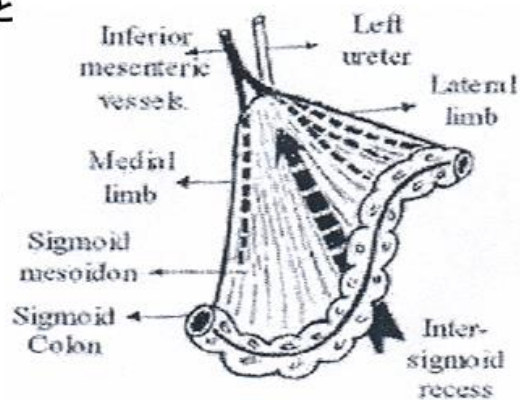
the recess related to the sigmoid mesocolon

S状結腸間膜は、左総腸骨動脈分岐部に向かって伸びている。逆V字型を呈する。

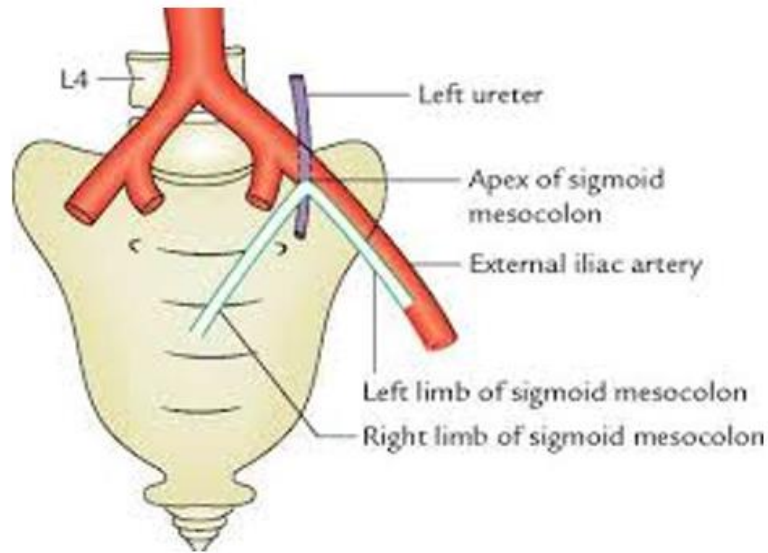
S状結腸の間膜内に動脈と門脈、リンパ管が走行

間膜の外は腹腔内

間膜の内部は血管が走行し腹腔外スペース



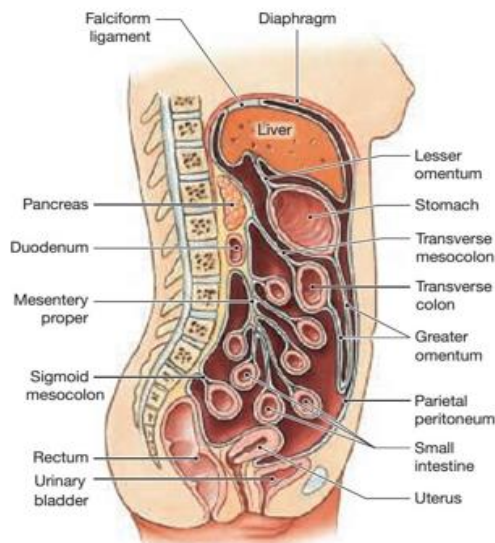
* Sigmoid mesocolon *
and inter- sigmoid recess



S状結腸は間膜に吊り下げられているが、S2付近で間膜が及ばず腹壁後壁に付着、固定。

S状結腸間膜はS2レベルから伸びて、S状結腸をぶら下げている

漿膜が破れると free airは腹腔内へ。
漿膜が破れないあるいはS状間膜付着側に穿孔が生じると間膜内にfree airが入り込み、血管に沿って上向き、IMA分岐を介して大動脈周囲にfree airが上向する。



Mesenteries of the abdominopelvic cavity, as seen in a diagrammatic sagittal section.

下腹部から骨盤腔の後腹膜腔

- 大きく二つ
- 腹腔外の疎な結合織：通常は圧縮され虚脱
病変が入り込むとそれに応じて膨らむスペース：Case 395
- 間膜の内部を通じて動脈分枝に沿って下腸間膜動脈を経て大動脈周囲スペース

